

シルバークワサー

平成18年7月17日

第23号

財団法人
川崎市シルバー人材センター
川崎市川崎区堤根34-19
TEL 044-222-6886
FAX 044-221-8516

安全標語「なれるほど気のゆるみが事故を招く」

中部会員 小島 秀夫

退任の御挨拶



前理事長 根本 茂樹

この度、五月末日をもちまして、理事長を退任いたしました。僅か一年ではありましたが、皆様からの御指導と御厚情を賜り、心から御礼申し上げます。平成十七年度は、前年度に比べ契約金額が約一億円増え、六億九千万円となり、十八%の伸び率となりました。これも会員の皆様を始め、川崎市、各関係諸団体の皆様方の御支援の賜ものと深く感謝しております。しかしながら、センター設立以来の赤字決算となり大変残念な結果ともなっております。センターの運営健全化のため、改革を断行するこの時期に退任することは心残りではありますが、新理事長のもと、役員、職員、会員が一丸となって、この難局を乗り越え、更なるシルバー事業発展のため、御尽力頂きますよう、また、皆様の御健勝と御多幸を御祈念申し上げます、退任の御挨拶とさせていただきます。

就任の御挨拶



理事長 山本 栄一

この度、根本前理事長の後任として、去る六月一日付で就任いたしました。今年度は、当センターを取り巻く状況が大変厳しいものと認識しており、これを打破するためには積極的な事業改革の必要性が望まれます。また、平成二十年から団塊の世代が定年退職を迎えることから地域に根ざした就業の場を高齢者に提供するシルバー人材センターは、その受け皿として非常に大きな役割を担うこととなり、社会的重要性は益々増すものと思われまます。これからは、前理事長の経営方針を受け継ぎ、受注体制の強化、普及啓発等を推進し、センター事業の拡充と発展に邁進する所存であります。これからも、前理事長同様、格別の御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、就任の御挨拶とさせていただきます。

事業実績表

項目	平成16年度	平成17年度	対前年度比%	
会員数	男	2,069人	2,039人	98.6
	女	734人	743人	101.2
	計	2,803人	2,782人	99.3
受注件数	5,280件	6,016件	113.9	
契約金額	公共	77,084千円	105,912千円	137.4
	企業	374,614千円	447,333千円	119.4
	個人	131,727千円	139,543千円	105.9
	計	583,425千円	692,788千円	118.7

◆平成十七年度 事業報告

平成十七年度は、当センターの「基本計画」に基づいて、自主・自立・共働・共助の理念の浸透、会員の増強と育成、就業機会の拡大・受注の開拓、安全・適正就業対策の推進、事業推進体制の強化を五つの柱に事業を実施しました。その結果、平成十七年度の事業実績は、会員の努力、発注者の理解と協力、川崎市などの支援により、次のとおり昨年度を大幅に上回りました。

契約金額は、六億九、二七八万円で、前年度に比べ二億九三六万八千円（十八、七%）の増となっております。また、受注件数は、六、〇六六件で、七三六件（十三、九%）の増となっております。会員数は、二、七八二人で、前年度二、八〇三人をやや下回りましたが、これは、会員の就業意識調査の結果、会員の意向により登録会員を整理したことによるものです。

就業実人員（二年間に二度でも就業した会員）は、一、三七五人（前年度、一九四人）で十五、二%の増。就業率は、四九、四%（同四二、六%）で十六、〇%の増となっております。

◆平成十七年度 決算報告

平成十七年度は事業収入が七億円に手が届くところまで業績が伸び、特に配分金収入は約六億四千万円と、対前年比約二十%近い高い伸び率となっており、高水準で実績を伸ばしてきているところ です。

しかし、事業に係る経費が増加する一方、国の補助金削減により、昭和五十五年設立以来初めての赤字決算となりました。

今後の対応については、事務費率の引き上げ実施に加え、現在、会員登録手数料の徴収等について検討しているところです。

また、歳出の見直し等についても実施して参ります。

(単位 円)

平成17年度収支決算		
収 入	事業収入	692,788,071
	補助金収入	102,600,200
	借入金収入	70,000,000
	その他収入	2,662,602
	合計	868,050,873
支 出	事業費	664,048,111
	管理費	136,879,234
	借入金支出	70,000,000
	その他支出	2984,000
	合計	873,911,345
次期繰越収支差額		△5,860,472

■事務費率の改定について■

当センターは、設立以来5%相当額を事務費としていただいておりますが、運営経費の増大及び国等の補助金削減により、事務費の改定をせざるを得なくなりました。

については、**平成18年10月1日以後**の申込み分から事務費率を**8%**に改定させていただきます(平成18年9月29日までの申込み受付分については現行の5%とさせていただきます)が、**平成19年4月1日**就業分からは、申込み時期にかかわらず全ての受注について、事務費率を**8%**とさせていただきますので、お客様に御理解をいただけるよう、会員皆様の御協力お願いいたします。

◆平成十七年度 事故状況報告

平成十七年四月から平成十八年三月までに発生した会員傷害事故、賠償事故は次のとおりです。

事故を起こさないためには、就業中、就業途上だけではなく、日頃からの健康管理も心がけ、会員同士で安全について話し合うことが必要です。

◆会員傷害事故

No.	事故の形態	仕事の内容	性別	事故発生状況
1	就業中・傷害	表具・表装作業	男	発注者宅で障子を取り外していたところ、外した障子が倒れ、左耳脇顔を打撲・裂傷した。
2	就業中・傷害	運転業務	男	襖を車両からおろし作業場所へ運び込みをしていたところ、出入り口の段差につまずき左足を捻り肉離れをおこした。
3	就業中・傷害	屋内清掃作業	男	倉庫内で、水を入れたバケツを持って2~3歩歩いたところ、出っ張ったコンクリートに足をとられつまずき転倒し、右膝蓋骨にひびが入った。
4	就業中・傷害	商品管理	女	事務所の通路を歩いている時に、右側にあった棚の下に置いてあった段ボール箱にぶつかり、右膝を着いた時に右膝のお皿を割ってしまった。
5	途上・傷害	駐輪場管理	男	自転車で就業先へ向かう途中、後方より車にぶつけられて、転倒し腰を打撲した。
6	途上・傷害	駐輪場管理	男	自転車で就業先から帰宅途中、一旦停止するためブレーキをかけたところバランスを崩して転倒し肩を打撲した。
7	途上・傷害	受付業務	女	就業先からの帰宅途中、路上が凍結していたため、自宅近辺の路上で転倒し右手首を強打し骨折した。
8	途上・傷害	駐輪場管理	男	就業先からの帰宅途中、自宅近くの道路で石につまずいて転倒し、頭部と胸部と右足上部を打撲した。
9	途上・傷害	家事援助サービス	女	就業先へ向かう途中、交差点で信号が青に変わったので、横断歩道を渡り始めたところ、右手後方から来た車を避けようとして、車道と歩道の段差を踏みはずして足を捻挫した。
10	就業中・傷害	屋外雑役作業	女	トイレの清掃中、柱と壁が崩れ落ちてきて、両手で支えていたが右手を打撲した。
11	就業中・傷害	屋内清掃作業	女	タイル貼りのトイレの清掃中、足を滑らせ仰向けに転倒し、後頭部を打ち左手首を捻り左手首の筋を断裂した。

◆賠償事故

No.	事故の形態	仕事の内容	性別	事故発生状況
1	就業中・賠償	駐輪場管理	男	駐輪場整理業務に就業中、利用者所有のスクーターを駐輪スタンドから取り出す際、スクーターの風除けカバーをスタンド器具に接触させ破損させた。
2	就業中・賠償	植木・造園作業	男	植木剪定作業中、脚立を庭にあったブロック塀に引っ掛け、塀の最上段部分を破損させた。
3	就業中・賠償	塗装作業	男	ガレージの鉄骨の塗装作業中、置いてあった大型バイクに塗料を付着させた。
4	就業中・賠償	屋内清掃	男	台車に清掃用具を載せて屋外で就業中、台車を止めた場所が傾斜していたため、目を放した際に動き出して被害者所有の乗用車に衝突し、フロントバンパーを破損させた。
5	就業中・賠償	商品管理	男	台車に商品を載せ移動中、地下の鏡の前で身だしなみを整えていた被害者の右足くるぶしにぶつかり負傷させた。
6	就業中・賠償	屋外清掃作業	男	マンション清掃の作業中、モップの手入れをしていたところ、柄の部分がホール壁の照明に当たってしまいガラス製のカバーを破損させた。
7	就業中・賠償	家事援助サービス	女	書斎で、アイロンがけの準備をし目を離した際に、アイロンが倒れてカーペットに焦げ跡を残した。

「ヒヤリ・ハット体験事例」と
「安全標語・川柳」の募集

今年も、安全就業と事故防止に向けた取り組みの一環として、ヒヤリとした事例及び安全標語（川柳でも結構です）を募集します。

就業中や仕事先との往復時に、事故に遭いそうになつて「ヒヤリ」としたり「ハット」したことはありませんか？ そのときの体験記とそのときどんな対応をされたか？ そのような事故に遭わないために、どんなことに気をつけたら良いかなど、事故を未然防止のために、会員の皆さんの体験事例の投稿を募集します。

また、安全就業と事故防止に対する意識高揚のための安全標語又は川柳も併せて募集しますので、皆さんの応募をお待ちしております。

なお、選考の結果、採用された方には記念品を贈呈します。

【応募方法】

原稿に住所、氏名、電話番号を明記のうえ、郵送、ファックス又は直接各事務所へご持参ください。

なお、体験事例は二百字以内にまとめてください。

【応募締切り】

平成十八年八月三十一日（木）必着

【あて先】

〒2110-0026

川崎区堤根三四一九

（財）川崎市シルバー人材センター

事業企画部あて

FAX 044 (221) 8516

技能講習会のお知らせ（募集）

子育て支援講習会の実施要領が決まりましたのでお知らせします。

子育て支援は、こどもの送迎、一時預かりなどを行うサービス事業で、今後、受注の増大が見込まれます。

就業の機会を広げ積極的な社会参加を支援するための無料講習会ですので、多数の応募をお待ちしております。

●子育て支援講習会

（こどもの怪我と安全、発達と遊ばせ方等）

募集人員 五十名

実施期間 九月二十八日（木）

講習会場 川崎市中小企業・婦人会館

中原区新丸子東三―四七三―二

☎044-422-2525

（JR武蔵小杉駅下車

東横線南口出口 徒歩三分）

◆申込み方法

往復はがきに、①講習会名②住所③氏名④年齢⑤会員番号⑥電話番号を記入の上、左記あてに郵送で申し込んでください。

なお、応募者が多数の場合は抽選となります。

◆申込み締切り 八月三十一日（木）必着

◆申込み・問合せ先

〒2110-0026

川崎市川崎区堤根三四一九

（財）川崎市シルバー人材センター

事業企画部あて

☎044-222-6886

※ 四月号でお知らせした「平成十八年度技能講習会の開催（予定）」のうち、都合により警備業務をビルクリーニングに変更し、ハウスクリーニングの日程を、九月予定から一月下旬予定に変更させていただきますのでお知らせします。

会員の編集委員を迎え 会報編集会議を開催

今年度から三名の会員が新たに編集委員のメンバーとなって、五月三十日に編集会議を開催しました。

七月号の「シルバーかわさき」の編集と次号の編集方針等について、職員の編集委員と共に、活発な意見交換を行いました。

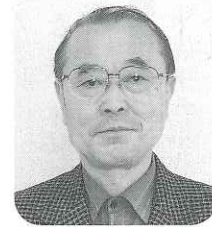
編集委員一同、会員の皆さんへセンターの情報・状況を提供し、会員とセンターとのコミュニケーションを図るために、より充実した紙面づくりを目指してまいりたいと考えています。

今月号では、三名の会員編集委員の皆さんに、編集委員としての抱負について、それぞれが就業している職場のよもやま話を交えて話し合ったことを寄稿していただきましたので紹介します。



◇活発な意見交換をする
会報編集委員

中島喜代志（中部会員）シルバー人材センター事業運営の一環として、会員の皆さんに情報をもらい「シルバーかわさき」の紙面に、会員の声と雰囲気を反映できればと、我々が指名されたらしいのです。光栄ですが、荷は重いですね。



山本委員

山本功（南部会員）私の携わっている仕事は賃貸住宅の空き室内覧に立ち会うこと。顧客のニーズにに応じて部屋を紹介。いわば「仲人役」といったところです。

杉本晃（北部会員）

お客さんの家族構成もまちまちでしょうから。応接も大変ですね。

山本 責任重大。シルバー人材センターの看板を背負っているだけに、場当たりの紹介は許されません。部屋に不具合がないようにと事前に入念にチェック。



杉本委員

顧客の要望や質問に応じて親身にアドバイスします。結果は書面にして発注者に報告しなければなりません。

杉本 私は共済の加入勧誘の仕事をしています。中小企業のための福利厚生制度です。

事業主の負担で掛け金は従業員一人当たり月額500円。それで税制・慶弔・健診・旅行や



中島委員

観劇などの面で種々の恩恵を受けられるオトクな制度なのです。これをPRし、加入者を増やすことが私の役目。

中島 山本さんも杉本

さんも世のため人のため、頑張っておられますね。私は駐輪場で自転車やバイクの整理整頓をやっております。個性の強いお客さんもいてハラに据えかねること、なきにしもあらず（笑い）。ほかにボランティアとして花火大会の翌朝の河川敷の清掃。書くのもおぞましい品々とゴミ

会員編集委員の 抱負

の散乱。20人余の会員がビニールの大袋を手に、ゴミ収集に小半日もフル稼働といったところですよ。

杉本 いや、ご苦労

さまです。他人の迷惑省みず、自己の利益のみ追求。公德心を置き忘れたのでしょうかね。

山本 自分の働く職場では思いもつかないお話。参考になりました。どうです？ 次号から順次、会員を訪問してのインタビューなんているのは…。仕事上での苦心談や微笑ましい失敗のエピソードを読んだら、ほかの会員の参考になるのではないかと思います。

中島 おもしろそうですね。紙面には「お知らせ」や各事務所の「報告」などのメイン記事のほか、肩の凝らない座談会なんかもいいですね。

事務所だより

★南部事務所

☎2222-1550

◎南部事務所が新装オープン



長いこと本部事務所と同じフロアで業務を行っていましたが、去る五月一日より同じ建物の二階から一階に移りました。

一階の作業場を事務所に改装したのですが、明るく雰囲気の良い事務所となりました。職員一同頑張っています。

なお、電話及びFAXが別になりましたのでお間違えのないようお願いいたします。

南部	電話	044-2222-1550
	FAX	044-2222-1553
本部	電話	044-2222-6886
	FAX	044-2221-8516

◎安全・適正就業巡回・指導（報告）

平成十八年度第一回目の巡回は、小島委員、古家対策員及び事務所職員で、川崎市福祉センター

グラウンドにおいて樹木剪定作業の点検を行いました。

その結果、①作業着は長袖を着用、②高所作業を行う際、保護帽、安全帯等の着用をさらに徹底する、③夏場に向けて水分補給も適宜行うなどの指導がありました。全体としては安全に配慮して適正な作業が行われていました。

◎「遅咲きの桜を楽しむ」

平成十八年4月8日(土) 参加者33名
前日からの天気予報にハラハラドキドキさせられながら当日を迎えました。



今年の開花は早く、咲き残る南河原公園の桜花を見ながら大勢の会員が集い、弁当をつまみ、酒を酌み交わしました。宝寿会の役員の呼びかけにより、新しい会員の参加も多く、お互いに新しい情報交換をしながら、親睦を深めました。宴酣になったところで、突然の雷雨に見舞われ、参加者が散り散りになり、解散となりました。

◎納涼会のお知らせ

宝寿会主催による「納涼会」開催日が決まりました。

日時 平成十八年八月二十五日(金)

午後五時十五分

場所 南部事務所二階会議室

会費 一,五〇〇円

申し込み方法など詳細については南部事務所にお尋ね下さい。

★北部事務所

☎980-0131

◎安全・適正就業巡回・指導（報告）

平成十八年5月29日(月)

山田両委員、事務所職員の三名で、植木就業(三十二名)現場において実施しました。

三名から五名のグループを編成し、各グループごとに作業場所を定めて剪定を行い、各グループリーダーは会員の作業の進行状況と作業姿勢を巡回しながら確認・指導するなど、会員の安全・適正就業に対する意識の高さを感じました。

今後は事務所安全・適正就業対策会議を通じ、会員へ安全対策についての周知、各種就業現場においての巡回・指導等実施していく予定です。

◎北寿会からのお知らせ

長い間、休止していた北寿会が、新役員を選出し活動を再開いたしました。

今後は、星野豈義・千装知也・松本邦彦・北山晃の四名で運営いたします。

今年度の行事等につきましては、計画が決まり次第、随時お知らせいたします。

◎会員親睦バス旅行のお誘い

○日程 九月七日(木)～八日(金)

○行先 栃木県鬼怒川温泉方面

○会費 男性会員 二二,〇〇〇円

女性会員 二〇,〇〇〇円

※詳細については後日、事務所掲示板等でお知らせいたします。

会員増強にご協力を

現在、センターでは仕事の依頼が増えています。しかし、「土日を含む」「早朝や夕方以降」「年齢制限」「交通費のかからない人」などの発注者の要望と、「土日を含む仕事は希望しない」「希望する仕事に限定する」「センター以外で活動している」などの会員の条件とのミスマッチが解消されません。

また、発注者の要望に即対応できる会員も少なくなってきました。

そこで、現在就業されている会員の皆さんにお願いします。

市内で六十歳以上の健康で「自信をもって働ける」という就業意欲のあるお知り合いの方がおられましたら区役所の「シルバー人材いきいき相談」の窓口をご紹介します。

一人の会員が仲間を増やすことによりセンターの発展に繋がります。

◆シルバー人材いきいき相談窓口◆

相談室	相談窓口
川崎区役所(2階)	第1・3・5月曜日 毎週水・金曜日
幸 区役所(3階)	第1・3・5月曜日 毎週水・金曜日
中原区役所(4階)	第1・3・5月曜日 毎週水・金曜日
高津区役所(2階)	毎週月・火・水・金曜日
宮前区役所(1階)	第1・3・5月曜日 毎週水・金曜日
多摩区役所(10階)	第1・3・5月曜日 毎週水・金曜日
麻生区役所(3階)	毎週月・火・水・金曜日

※受付時間は各相談室とも
午前9時～12時・午後1時～4時まで

就業開拓にご協力を

当センターでは、会員の就業先の開拓のためにパンフレットを作成して、PR活動をしています。なかなか一般に周知されていません。

そこで、会員の皆さんの自宅付近や、就業先周辺の企業や家庭に、パンフレットのポスティング(ポストへの投函)をしていただける方を募集しています。

無償の作業となりますが、できる限りの時間帯・範囲でかまいません。是非、ご協力をお願いします。

※パンフレットは、A4サイズのものをご事務所で用意しています。ご協力いただける場合はお声掛けください。

シルバー人材センターを利用しませんか?
先ずお気軽に電話を!

この他にも希望がありましたら、お気軽に研修センターまでご相談ください。
基本の手入れ、掃除等は、ご希望に応じておこなっております。得意な分野は、お気軽にご相談ください。
また、趣味・習い事や地域の活動、就業先探しなど、お気軽にご相談ください。

このようなお仕事をおこなっています

- 基本の手入れ
- 簡単な大工仕事
- 窓・障子の張替
- 網戸の張替
- 除草
- 掃除・洗濯など
- 一般的な家事援助
- マンション等の清掃
- 駐車場・駐輪場の管理
- 書類の整理
- 物品整理・管理
- 販売
- 経理・一般・受付事務

川崎市シルバー人材センター

配分金支払日のお知らせ

7月分から9月分の配分金支払日は次のとおりとなっております。

7月分	8月25日(金)
8月分	9月25日(月)
9月分	10月25日(水)

※配分金は月末で締めて翌月25日(金融機関が休日の場合は翌営業日)に指定された口座へ支払います。

◎熱中症に注意しましょう

これから、本格的に暑い季節に入ります。仕事にあたっては、次の事項に十分気を付けて安全就業に心がけましょう。

- ①『睡眠と休養』をしっかりと取りましょう。
- ②『十分な水分と適度な塩分』を摂取しましょう。
- ③屋外では帽子をかぶり、直射日光を避けましょう。また、熱を吸収しやすい服装は避けるようにしましょう。
- ④体調に注意し、健康な状態で就業しましょう。
- ⑤複数の会員で仕事をする場合は、声をかけあい、お互いに健康管理を心がけましょう。

人事異動

(5月1日付)

・小林 宏三郎

(新) 事業企画部参事

(旧) 中部事務所長

・小笠原 崇好

(新) 中部事務所長